

理事通信



VOL. 10

2011年3月18日発行

緊急

臨時西日本区理事通信

東北関東地方において大地震災害に遭われました皆様に心よりお見舞いを申し上げます。また不幸にも犠牲となられました方々に哀悼の意をささげます。

私達ワイズメンズクラブ西日本区では、東日本区松田俊彦理事とも綿密に連絡を取り合い、正確な情報の共有に心掛けています。被災された東北関東地方の現状を、出来る限り皆様に知って戴くために柳西日本区書記、大槻理事事務局長から出来る限り正確な情報をお伝えしたいと思っています。情報伝達も何ヶ所からも発信せず、集約した情報を発信してまいります。

その配信に際しまして、各部部长様・各クラブ会長（メール委員）様には、理事事務局長より、又、常任役員の皆様・事業主任の皆様・各委員長様・監事様には、区書記よりの配信とさせて頂くことと致しました。

配信されます情報について、部長様は、部内各部役員様へ、クラブ会長（メール委員）様は、クラブ内メンバーへ、事業主任様は事業委員の皆様へ、委員長様は委員の皆様へ、再配信頂き情報の共有にお努め頂きます様、お願い致します。

現在では東日本区大地震災害対策実行委員長の情報をそのまま転送でメールにて発信しています。私達はその対策に出来る限り協力し、物資の搬送をしたいと思っています。しかし、現地から帰られたところの神崎京都YMCA総主事にお会いして得た情報で、現状では西日本区の地域から直接運ぶことは遠慮してほしい旨、指示をお受けいたしました。

すぐにでも駆けつけボランティアとして活動されたい方が、沢山おられることと思いますが、今しばらくYMCAより要請があるまで自宅で待機して頂き、**支援金・物資のみにてYMCA同盟並びに関連YMCAのお働きにご協力をお願い致します**と思っています。すでに物資のご協力のご依頼はYMCA同盟より発信された情報が西日本区全域に伝わっているものと思います。何卒落ち着いて行動いただきますようお願い申し上げます。

西日本区が今までに行った被災された方への支援活動

西日本区地域奉仕事業基金より100万円をYMCA同盟に災害支援金として送付させていただきました。別途、「次期会長・主査研修会」のときに行われました早天礼拝献金13万円と別途写真献金6万円余をYMCA同盟に委ねました。この後も、西日本区としてどの様な支援の必要があるのか、又、出来るかを模索し対応してまいります。

これよりは、皆様のクラブや個人的な献金をお願いしていきたいと思っています。今回の未曾有な震災においては、初期の災害支援と共に、長期に渡る復興支援とが必要となります。皆様にも継続的な御支援をお願いしなくてはなりません。なにとぞご協力をお願い申し上げます。

なお、くれぐれも個人的な現地支援にと勝手な行動をお控え戴きますようお願い申し上げます。順次YMCA同盟・東日本区より具体的支援の要請が出始めています。逐次ご連絡して参りますので、ご協力をお願い申し上げます。

西日本区理事 仁科保雄